

Document#	【MSD098】	Release【110325】
Subject	【計画停電への対処方法をホームページに掲載】	

【概要】「計画停電」への事前・事後の対処方法をミリポアホームページに掲載しましたのでお知らせします。

【内容】 3月11日に発生いたしました東日本大震災に伴う電力供給不足の影響で、東京電力および東北電力管内において「計画停電」が計画・実施されています。これに伴い、ミリポア製純水・超純水製造装置に関する停電前後の対処方法を弊社ホームページに掲載いたしました。

本ニュースの後にホームページ掲載の資料をそのまま添付しましたので、ご確認ください。また、添付資料は弊社ホームページからもダウンロードできますので、必要に応じてご利用ください。

URL: <http://www.millipore.com/press/pr3/lw110324>

以上

*必要に応じて、貴社内関係部署の皆様にも回覧をお願いします。

純水製造装置・超純水製造装置の 計画停電への対処方法

日本ミリポア株式会社
メルクミリポア事業本部
ラボラトリーウォーター事業部

東日本大震災の影響による電力供給量不足に伴い、東日本の広い地域で「計画停電」が計画・実施されています。

本書では、お客様施設において数時間程度の停電が行われる場合の、ミリポア製純水・超純水製造装置における停電前後の対処方法について説明します。

※長期間装置を停止する場合は、弊社ホームページより「Elix・Milli-Q装置長期間の運転停止方法」の項をご参照ください。

http://www.millipore.com/lab_water/clw4/maintenance

※計画停電の区域や実施時間帯に関しては、各電力会社様へお問い合わせください。

目次

基本的な操作の流れ(停電前).....	3
待機モードへ入る方法・電源を切る方法 機種別一覧.....	4
Milli-Q Integral, Elix Advantage, Milli-Q Direct, Milli-Q Advantage, Milli-Q Reference.....	6
Elix-UV 3/5/10, Elix 3/5/10, Milli-Q Academic/ Biocel/Gradient/Synthesis/Element, Direct-Q.....	7
Direct-Q UV, Simplicity UV, Synergy UV.....	8
Elix-UV 20/35/70/100	9
Milli-RX 45/75, Milli-RO 60plus/90plus	10
基本的な操作の流れ(停電からの復帰後).....	11
オプション品の対処方法	12

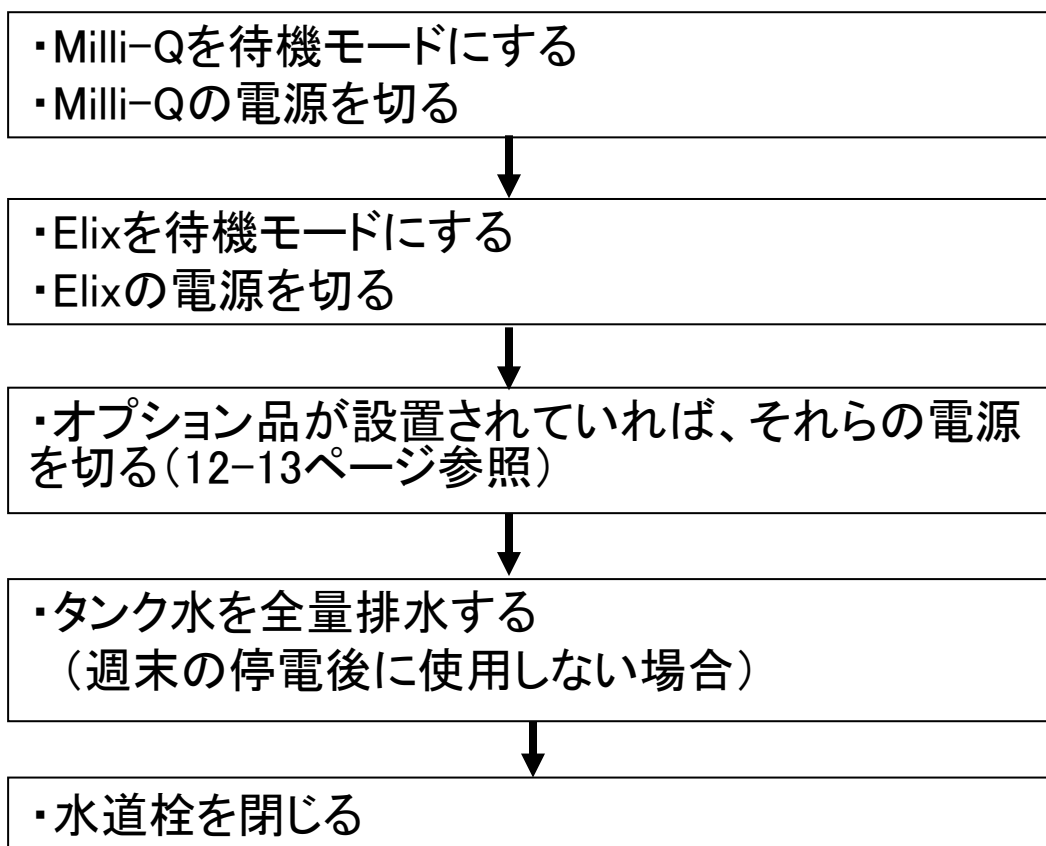
※オプション品については、多くのお客様が該当しますので、必ずご確認ください。

～基本的な操作の流れ(停電前)～

以下に手順を示します。操作の詳細は取扱説明書をご参照ください。

オプション品(漏水検知器・ASMなど)の対処方法に関しては、巻末をご参照ください。

■待機モードに入る方法、および電源の切り方については次頁以降で機種ごとに説明します。



■ElixとMilli-Qでシステムを組んでいる場合、まずMilli-Qを、次にElixを待機モードにして電源を切るようにしてください。

■停電前後にすぐ使用予定があればタンク水を排水する必要はありませんが、週末の午後に停電しそのまま休日に入るような場合は、水質低下を防ぐためにタンク水を全量排水してください。

■「気がついたら停電していた」という場合は、念のため施設のコンセントからコンセントケーブルを外してください。また装置が接続されている水道の蛇口も閉じてください。

待機モードへ入る方法・電源を切る方法
機種別一覧(1/2ページ)



Milli-Q Integral
3/5/10/15



Elix Advantage
3/5/10/15



Milli-Q Direct 8/16

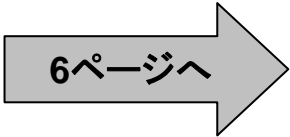


Milli-Q Advantage



Milli-Q Reference

これらの機種を
お使いのお客様は

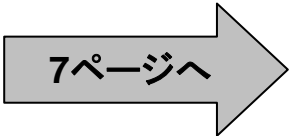


Elix-UV 3/5/10



Elix 3/5/10

これらの機種を
お使いのお客様は



Milli-Q Academic/Biocel/Gradient/Synthesis/Element
(左: '01型、右: '96型)



Direct-Q

待機モードへ入る方法・電源を切る方法 機種別一覧(2/2ページ)



Direct-Q UV



Simplicity UV



Synergy UV

これらの機種を
お使いのお客様は

8ページへ



Elix-UV 20/35/70/100

こちらの機種を
お使いのお客様は

9ページへ



Milli-RX 45/75



Milli-RO 60plus/90plus

これらの機種を
お使いのお客様は

10ページへ

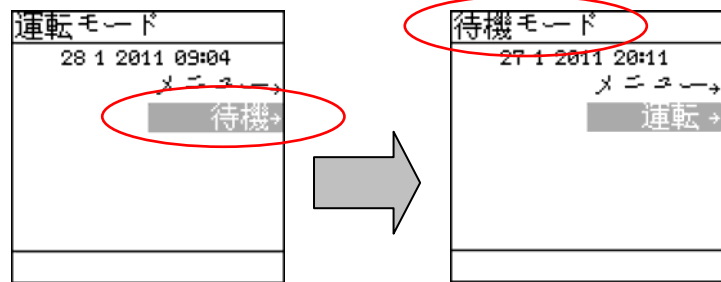
このリストに掲載されていない機種の対処方法に関しては、
技術サービスフリーダイヤル 0120-412-059
までお問い合わせください。(土日祝日を除く月～金 9:00-17:00)

待機モードへ入る方法・電源を切る方法
Milli-Q Integral 3/5/10/15
Elix Advantage 3/5/10/15
Milli-Q Direct 8/16
Milli-Q Advantage
Milli-Q Reference

待機モードへの変更方法(対象機種共通)



待機にカーソルを合わせ、→キーを押すと、運転モードから待機モード(画面左上に待機モードと表示)に変わります。



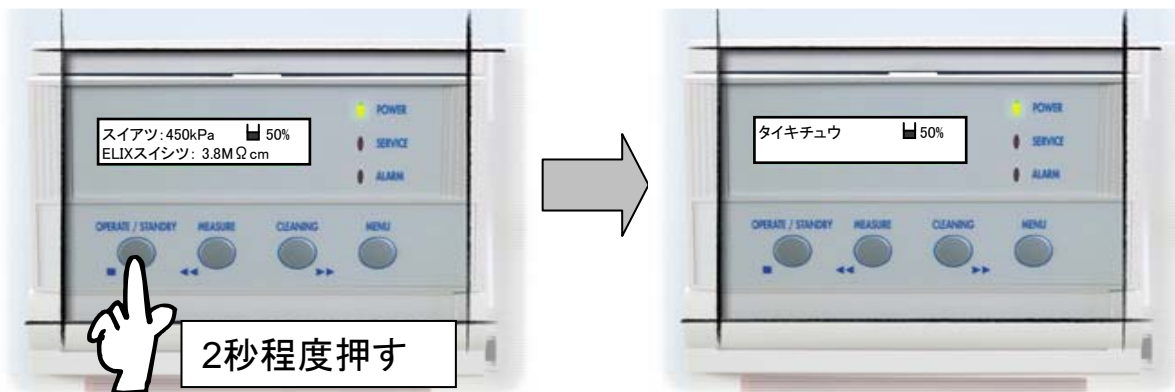
画面表示はMilli-Q Advantageのもので、
機種、運転状態によっては細部が異なります。

電源の切り方(対象機種共通)

これらの機種には電源スイッチはありません。
待機モードへの切り替え後、電源コードを壁側のコンセントから抜いてください。

待機モードへ入る方法・電源を切る方法
Elix 3/5/10
Elix-UV 3/5/10
Milli-Q Academic/Biocel/Gradient/
Synthesis/Element (96型および'01型)
Direct-Q

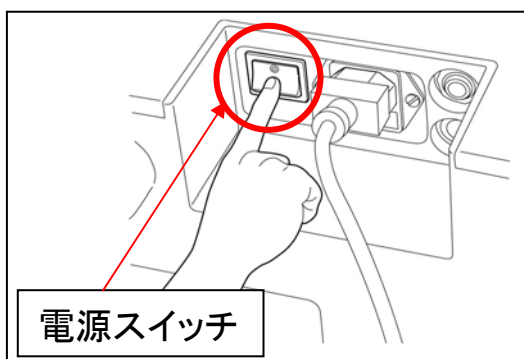
待機モードへの変更方法(対象機種共通)



液晶画面下の4つのボタンのうち、一番左のボタン(OPERATE/
STANDBY)を2秒程度押すと、「タイキチュウ」表示に変わります。
「タイキチュウ」表示の点滅が終わるまで約10秒間お待ちください。

画面表示はElix-UV 3/5/10シリーズのものです。
機種、運転状態によっては細部が異なります。

電源の切り方(対象機種共通)



待機モードへの切り替え後、装置
背面の電源スイッチ(左図参照)を
「O」側に倒してください。
液晶画面の表示が消えたことを確
認後、電源コードを壁側のコンセ
ントから抜いてください。

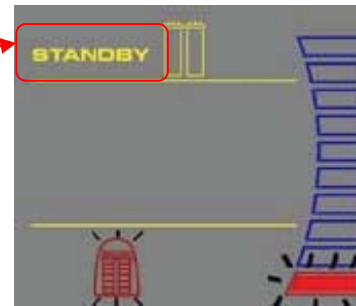
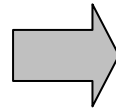
待機モードへ入る方法・電源を切る方法
Direct-Q UV
Simplicity UV
Synergy UV

待機モードへの変更方法(対象機種共通)



装置前面の水色のカバーを、左図のように数cm手前に引いてください(完全に外す必要はありません)。
液晶画面左上にSTANDBYの文字が表示されます。点滅が終わるまで約10秒間お待ちください。

STANDBY表示



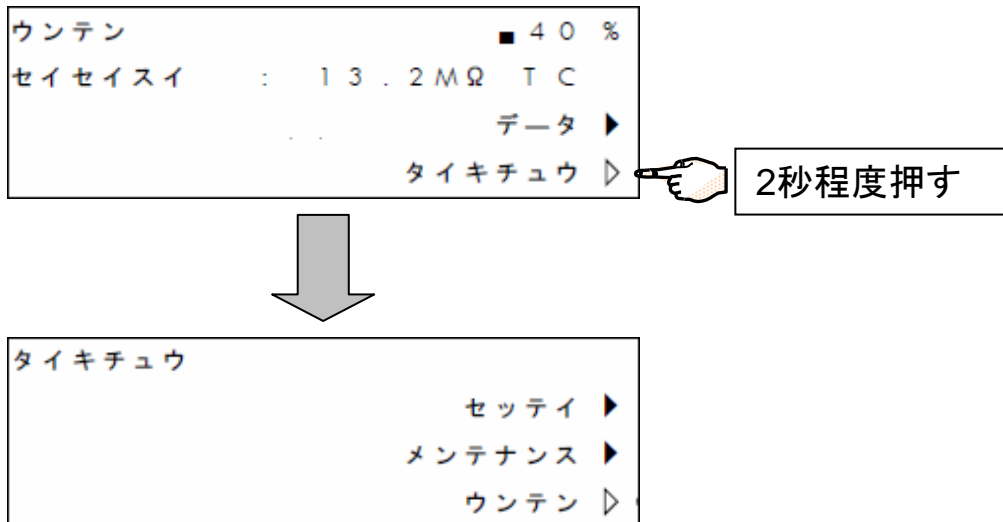
画面表示はDirect-Q UVのもので
機種、運転状態によっては細部が異なります。

電源の切り方(対象機種共通)

これらの機種には電源スイッチはありません。
待機モードへの切り替え後、電源コードを壁側のコンセントから抜いてください。

待機モードへ入る方法・電源を切る方法 Elix-UV 20/35/70/100

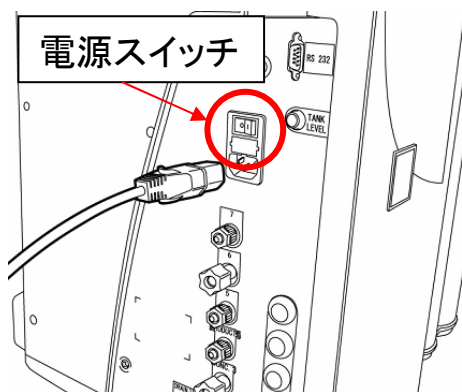
待機モードへの変更方法(対象機種共通)



液晶画面右の4つのボタンのうち、一番下のボタンを2秒程度押すと、「タイキチュウ」表示に変わります。
「タイキチュウ」表示の点滅が終わるまで約10秒間お待ちください。

画面表示はTOCモニターなしの装置のもので、
装置構成、運転状態によっては細部が異なります。

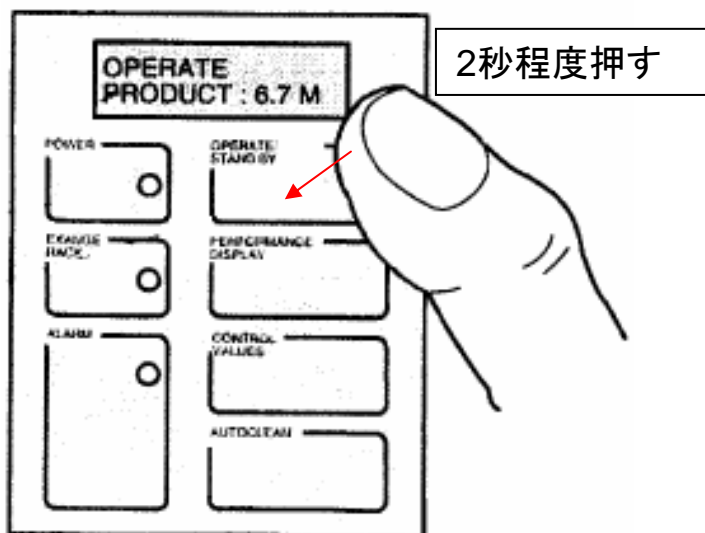
電源の切り方(対象機種共通)



待機モードへの切り替え後、装置正面に向かって左側面にある電源スイッチ(左図参照)を「0」側に倒してください。
液晶画面の表示が消えたことを確認後、電源コードを壁側のコンセントから抜いてください。

待機モードへ入る方法・電源を切る方法
Milli-RX 45/75
Milli-RO 60plus/90plus

待機モードへの変更方法(対象機種共通)



液晶画面右下のボタン(OPERATE/STANDBY)を2秒程度押すと、「STANDBY」表示に変わります。
「STANDBY」表示の点滅が終わるまで約10秒間お待ちください。

画面表示はMilli-RX 45/75の装置のものです。
機種、運転状態によっては細部が異なります。

電源の切り方(対象機種共通)



待機モードへの切り替え後、装置背面にある電源スイッチ(左図参照)を「0」側に倒してください。
液晶画面の表示が消えたことを確認後、電源コードを壁側のコンセントから抜いてください。

～基本的な操作の流れ(停電からの復帰後)～

Elix/Milli-Qの電源を入れる方法、および運転モードへの復帰方法は「電源を切る」「待機モードにする」のそれぞれ逆の手順になります。

・可能であれば装置に供給されていない他の水道栓を開き、鉄錆や汚れが出なくなるまで排水を行う

・水道栓を開く

・オプション品が設置されていれば、それらの電源を入れる(12-13ページ参照)

・Elixの電源を入れる
・Elixを運転モードにする

・Milli-Qの電源を入れる
・Milli-Qを運転モードにする

■ 注意 ■

水質が低い場合や上昇が遅い場合、純水製造装置であればタンク水を全量排水し、連続運転を実施してください。比抵抗値の上昇をご確認ください。超純水製造装置であれば、連続採水(排水)を実施し、水質の上昇をご確認ください。

※場合によっては、消耗品の交換が必要となります。

※水質低下によって、アラームメッセージが表示されることがあります。

※TOC値がすぐに下がらない場合があれば、以下を実施してください。

- a. 引続き連続採水の実施
- b. TOC洗浄の実施
- c. タンク水の入替え

＜オプション品の対処方法①＞
設置されている場合は、必ず実施してください。

ASM (UV照射＋漏水検知ユニット)

■事前処置:

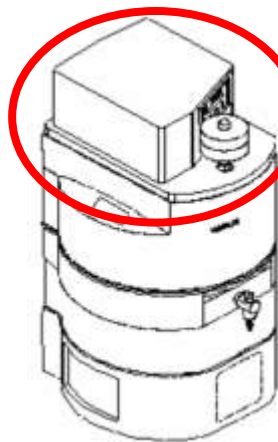
タンク上部に表示画面付きのASM (UV照射・漏水検知装置) を取り付けている場合は、ASMの電源も切ってください。

※ASMには電源スイッチが無い為、直接電源コードをコンセントから抜いてください。

■事後処置:

重要！ 装置電源を入れる前に、まずASMの電源を入れてください。

※電源コードをコンセントに挿入してください。



タンクASM本体
(UV照射・漏水検知装置)
型番:TANKS7LUV

ウォーターディテクター

■事前処置:

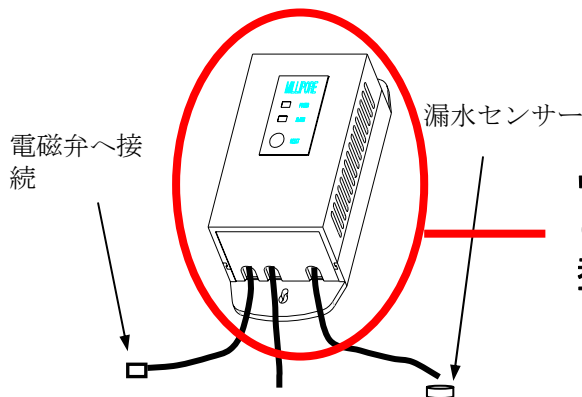
Direct-QやDirect-Q UVシステムなどでウォーターディテクターを取り付けている場合は、ウォーターディテクターの電源も切ってください。

※ウォーターディテクターには電源スイッチが無い為、直接電源コードをコンセントから抜いてください。

■事後処置:

重要！ 装置電源を入れる前に、まずウォーターディテクターの電源を入れてください。

※電源コードをコンセントに挿入してください。



ウォーターディテクター
(Direct-Q/Direct-Q UV用)
型番:ZFWATDET1

<オプション品の対処方法②>
設置されている場合は、必ず実施してください。

ポンプつきSDSシステム(200Lまたは350L)



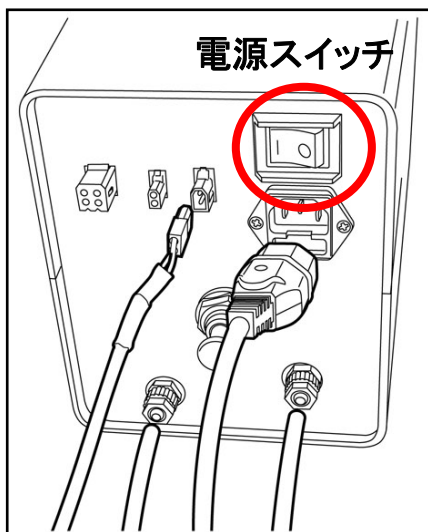
拡大図



- 事前処置:
 ポンプつきSDSシステムがある場合は、SDS前面の電源も切ってください。
 スイッチを切った後に電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 事後処置:
 電源コードをコンセントに挿入し、電源スイッチを入れてください。
 ※SDSタンクが空の場合は、貯水されるまでSDS内蔵のポンプを運転しないでください。

デリバリーキット

- 事前処置:
 デリバリーキット(タンク水配水システム)を取り付けている場合は、デリバリーキットの電源も切ってください。
 ※デリバリーキットには背面に電源スイッチがあります。
 スイッチを切った後に電源コードをコンセントから抜いて下さい。
- 事後処置:
 電源コードをコンセントに挿入し、電源スイッチを入れてください。
 ※純水貯水タンクが空の場合は、貯水されるまで採水は控えてください。



電源スイッチ

背面

デリバリーキット

